

のり面と 環境

2018, No.49



目次

総会概要

平成30年度役員名簿

会長表彰

平成29年度事業報告書の概要

平成29年度収支決算報告

平成30年度事業計画書

平成30年度収支予算書

【報告】

・ のり面ノズルマン技能講習会及び技能認定試験の実施結果報告

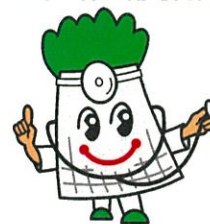
【パブリシティー】

・ 本部・地方支部の活動に関する新聞記事など

【資格活用に関する要望】

会員名簿

地球の擦り傷専門医



Dr. のりめん

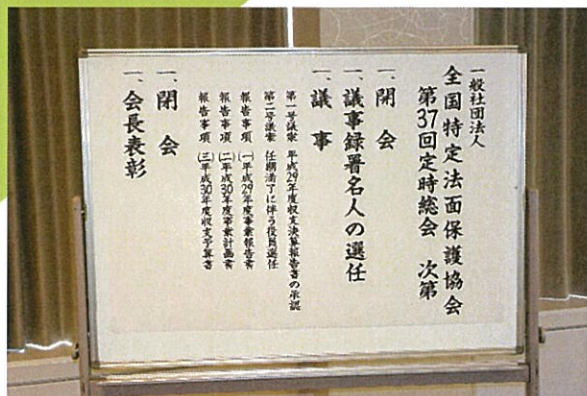


一般社団法人 全国特定法面保護協会

総会概要	1
平成30年度役員名簿	6
会長表彰	7
平成29年度事業報告書の概要	9
平成29年度収支決算報告	11
平成30年度事業計画書	14
平成30年度収支予算書	16
【報告】	
・ のり面ノズルマン技能講習会及び技能認定試験の実施結果報告	18
【パブリシティー】	
・ 本部・地方支部の活動に関する新聞記事など	21
【資格活用に関する要望】	23
会員名簿	25
広告掲載	
・ 総合建機株式会社	
・ 小岩金網株式会社	

「総会概要」

平成30年度の第37回定時総会は、5月28日（月）東京都千代田区にある霞ヶ関ビル35階の東海大学校友会館（東海クラブ）において、会員総数193社のうち出席された正会員が18社、委任状を提出された正会員が159社の合計177社の出席のもと開催されました。



総会では、平成29年度の事業報告書の説明に続き平成29年度収支決算報告書が説明され、また、これらに係る監事監査結果の報告を受けた後審議が行われ、それぞれ原案のとおり承認がされました。

続いて、役員を選任についての審議に入り、現在の役員の任期が本総会の終結時を以て満了し退任となることから、新たな役員を選任する必要がある旨の報告がされた後、新たな役員候補者の方々の推薦が行われ、新任となる役員の方が5名、再任となる役員の方が10名となることが説明された。その後審議が行われ、推薦された役員候補者全員の選任が承認されました。

なお、今回任期満了に伴いご退任された役員の方とその後任として新たに選任された役員の方は次のとおりとなります。

退任された役員

浅野 敬文理事
荒木 進理事
川瀬 勝久理事
木村 温監事

—

新任された役員

熊谷栄治郎理事
宝輪 洋一理事
瀬高 末広理事
設楽 雅之監事
谷川 英毅理事

改選後の新たな役員名簿につきましては、別途掲載しておりますので、ご参照ください。

最後に、平成30年度事業計画書及び平成30年度収支予算書についての報告が行われ、審議の結果それらは了承され、総会は無事に終了いたしました。

総会終了後、当会場において会長表彰が実施され、長年に亘り本部の役員として協会の運営等にご尽力を頂いた荒木進副会長、川瀬勝久理事及び木村温監事に対し、出雲会長から感謝状の贈呈が執り行われました。

また、新たな理事による会長、副会長及び専務理事の選定のための臨時理事会が開催され、会長に出雲淳一理事（関東学院大学理工学部教授）、副会長に柴田和正理事（日本植生(株)代表取締役

役会長) 及び宝輪洋一理事 (ライト工業(株)常務取締役安全品質環境本部長)、専務理事に浜田耕作理事 (一般社団法人全国特定法面保護協会) がそれぞれ選任されたことが報告されました。

その後開催された懇談会では、大変多くの会員の皆様方や来賓の皆様方のご参集を頂き、冒頭、出雲会長からの挨拶に続いて、来賓としてお見え頂いた足立敏之参議院議員からのご挨拶を頂戴し、続いて五道国土交通省大臣官房技術審議官からのご挨拶を頂戴したのち懇談に入り、和気藹々のうちに終了いたしました。



【出雲淳一会長の挨拶要旨】

ただいま御紹介にあずかりました出雲でございます。

本日は皆様、御多忙にもかかわらず多数御来席いただきまして、誠にありがとうございます。また、本日は、参議院議員の足立先生もご出席頂き心から感謝申し上げます。

先ほど、第37回定時総会も無事終了することができました。その席で私がまた会長に再任されたところではございますが、まだ不慣れなところもございますが、引き続きよろしく願いいたします。

毎年この会で挨拶する際、話題として取り上げるのが災害のことです。直近では、先週長野県栄村で震度5以上の地震が発生しました。また、先月4月には大分県中津市では、多分深層崩壊と考えられる土砂災害もありました。去年は九州の朝倉地方では集中豪雨のための土砂災害もあり、これらはまだ記憶に新しいのではないかと思います。また、九州各地では火山活動も絶えません。狭

い国土にあって、日々いろいろな災害に直面しながら住んでいかなければならないというのが私たちの宿命ではないかと感じさせられます。

日頃より、我が国の国土の安全・安心を担っている皆様方に感謝しますと共に、協会といたしましても、皆様と共に協会の使命でございます国土の保全に努めて参りたいと考えております。



私は大学におりますけれども、最近、4月、5月になっても多くの企業から求人に来られますが、企業にとって求人が非常に切実なる問題となっていると感じております。何とか1人でもいいから欲しいという企業がたくさんあります。仕事は有るけれども、人手が足りなくて仕事ができないのが現状のようです。

企業が持続可能であるためには、若い人材を確保していく必要があります。新しい人材を受け入れていかないと、その企業はなかなか伸びていかないと、どこかでやめざるを得なくなってくると思います。会員の皆様方の企業も、やはり若い人材を受け入れて育てていくということがなければ、私たちが携わっております法面事業、国土を保全するという事業も持続可能ではなくなると思います。そういう面では非常に危機感を感じております。

協会といたしましても、この業界の若い人材を確保する、あるいは育てていくためのプログラムに取り組みなければならないと考えております。

また、これまで築造された法面のストックはかなり膨大なものになっており、これから、管理維持していく時代となっております。昨年からは協会でもアセットマネジメントという事業を始めております。この事業は、まだまだこれからなのですけれども、大切な事業と思って、育てていきたいと考えております。

協会といたしましては、なお一層、持続可能な国土の保全に努めて参りたいと考えております。いろいろと課題が有るとは思いますが、これを皆様と一緒に推進していけたらと思いますので、今後とも皆様の御理解と御支援・ご協力をお願い致しまして、簡単でございますけれども、私の挨拶にかえさせていただきます。

【足立敏之参議院議員の挨拶要旨】

全国特定法面保護協会定時総会がつつがなく終わり、こうして盛大に懇談会が開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

今、会長がお話されたとおり、毎年全国各地で大きな土砂災害が発生しております。この様なおとき、会員の皆様方には迅速な対応を取って頂き感謝する次第であります。

先ほど会長から人材育成の話がございました。この分野に限らず、防災・災害対応の分野で本当に大きな課題になっておりますし、建設産業全体でもこれは重要な課題になっております。この産業が、若い人たちに志を持って入ってきていただけるためには、新しい3Kというのがあります。Kは、休暇と給料と希望という3つなのですけれども、こういったものを皆様の分野でも感じていただけるように、立派な給料を出して、休暇を週休2日とれるようにして、希望の持てるプロジェクトをみんなで確保していく、そういったことが大事だと思っております。ぜひとも皆様方の各社でも頑張ってくださいと思います。

災害の絡みでは、「激甚化する水害」という名前の本を3月27日に出版させていただきました。



地球温暖化に伴う気候変動によって水害や土砂災害が頻発化・激甚化している現状を踏まえ、実際に出てくる、あるいはすでに出ている影響に必要な対策を講じる「適応策」に今すぐ取り組む必要があると訴えています。

そこには、皆様が悩んでいらっしゃるものの、これからの課題を解くヒントも入っていると思います。

今後とも皆様方が、災害対応で余り活躍する局面がふえるのも困るのですが、総力を挙げて、日本がより安全で安心な社会を迎えられるように、ともに頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

【五道仁美大臣官房技術審議官の挨拶要旨】

ただいま御紹介いただきました、国土交通省で技術審議官をしております五道でございます。

まずもって、本日は全国特定法面保護協会の総会が盛大に行われましたことをお慶び申し上げます。

貴協会、出雲会長を初め、きょう御来席の皆様におかれましては、日ごろより国土交通行政、とりわけ、先ほどありました災害対応、法面の関係におきまして、多大なる御支援、御理解、御協力をいただいておりますことを重ねて御礼申し上げます。

国土交通省の本年度の予算でございますけれども、佐藤先生、足立先生のおかげをもちまして、平成25年から減らない予算ということで、近年は安定的・持続的ということで、微増ということでございます。また、昨年度は1兆を超える補正ということでございました。私ども、日本の安全・安心を守り、活力ある国土をつくっていくために、しっかりそれを執行してまいりたいと思ひますので、皆様方の御協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。

現在、政府といたしましては、生産性革命、働き方改革、人づくり革命ということで政府全体として進めているわけですが、国土交通省におきましても、その中の建設の現場におきましてはi-Constructionということで、生産性を高め、働き方改革を進めていこうという取り組みを進めているところでございます。その中では、技術に裏づけられた新しい技術がしっかり現場の中に根づいていくということが重要だと思ひしております。私ども、皆様方の日ごろの御研究、御調査の中での新しい技術をしっかり現場に取り入れていきたいと思ひしておりますし、今までの技術についてもしっかり活用しながら進めてまいりたいと思ひしております。先ほど会長からも、人づくり、担い手の確保が課題だということでございます。貴協会におかれましては、講習・研修等、人づくり・人材育成に対しまして多大なる御貢献をされていることについて、心から敬意を表すところでございます。私ども、これからその人づくり革命、また生産性革命を進めるにおきましては、さまざまな課題があろうかと思ひますけれども、皆様方からの率直な御意見をいただきながら、変えるところは変えるということで進めてまいりたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



貴協会のますますの発展、また、きょう御参会の皆様方の御隆盛を祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。

本日はまことにおめでとうございます。

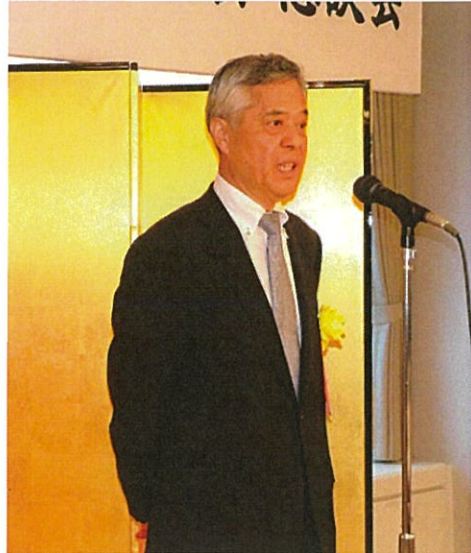
【荒木進前副会長の挨拶要旨】

ただいま御紹介いただきました荒木でございます。

ご紹介にも有りましたとおり、10年間に亘り3代の会長のもとで副会長を務めさせていただきましたが、今日で退任することとなりました。

先ほどから、いろいろ話がありましたように日本の国土は、気象状況等による土砂災害がここ10年で毎年1,000件ほど発生し、また、土砂災害の危険箇所が67万箇所あるという状況の中で、人々は生活していかなければなりません。広大な国土であれば、土砂災害や土砂の崩壊が起こる可能性の有るところに住む必要はないので、それは単なる自然の営みということになりますが、それが、人々が生活している場所に関係するところでは起これば災害ということになるわけです。この様な場所で災害が起こったときの影響が非常に大きい。最近も、地震も含めれば、九州の熊本や大分の土砂災害、それから北海道、あちらこちらで毎年大きな災害が起こっています。

我々協会員は、その中でいかに人々が安全で安心して暮らしていけるようにするための技術をこれからも作り上げ、また改良することで、人々の生活を守っていくべき立場にあり、また、そのための業界であるとも考えております。これらのことを、ここにお集まりの皆様方が一致協力してやっていかれることを祈念しております。



【柴田和正副会長の挨拶要旨】

皆様、本日は総会から引き続き懇談会と御出席を賜りありがとうございました。

総会では参加されている方が結構多くおられたので、やはり景気が良くなってきたんだなど。そして懇談会でもまた大変多くの方々がお見えになって頂き、再確認したところでございます。本当に多くの方に参加いただきまして、ありがとうございます。

会長からお話がありましたように、国民の生命・財産を自然災害から守ることが我々法面協会の仕事です。私は、この仕事にはプライドを持つべきだと思っております。ぜひ皆さん方におかれましても、プライドを持ってこの協会をますます盛り上げていくことを祈念させていただいて、簡単ですがご挨拶とさせていただきます。



平成30年度 役員名簿

【役員選任】

本総会において任期満了に伴う役員を選任が行われ、次の方々が選任されました。

また、会長には出雲淳一理事、副会長には柴田和正理事理事及び宝輪洋一理事が就任することとなりました。

平成30年5月28日

役職名		氏名	勤務先・役職	再任 新任
理事	会長	出雲 淳一	関東学院大学 理工学部 理工学科教授	再任
	副会長	柴田 和正	日本植生(株) 代表取締役会長	再任
	副会長	宝輪 洋一	ライト工業(株) 常務取締役 安全品質環境本部長	新任
	理事	秋葉 正一	日本大学 生産工学部 土木工学科教授	再任
	理事	大崎 章	総合建機(株) 代表取締役社長	再任
	理事	加藤 幸久	(株)飛鳥 監査役	再任
	理事	熊谷 栄治郎	イビデングリーンテック(株) 取締役 法面事業本部長	新任
	理事	瀬高 末広	東興ジオテック(株) 代表取締役社長	新任
	理事	谷川 英毅	日本基礎技術(株) 取締役執行役員 技術本部長	新任
	理事	中牟田 憲吾	日特建設(株) 常務執行役員 事業本部長	再任
	理事	西村 専次	小岩金網(株) 会長	再任
	理事	野澤 英之助	(株)興和 取締役副社長	再任
	専務理事	浜田 耕作	(一社) 全国特定法面保護協会	再任
	監事	監事	加藤 勝弘	(株)アイビック 代表取締役
監事		設楽 雅之	(株)高特 代表取締役社長	新任

「会長表彰」

会長表彰者として次の方々が総会終了後に表彰されましたので、ご紹介します。

番号	氏名	推薦者	協会歴	所属
1	荒木 進	本部	平成20年5月 本部役員 副会長就任 平成30年5月退任 在職期間 10年	ライト工業株式会社 顧問
2	川瀬 勝久	本部	平成21年5月 本部役員 理事就任 平成30年5月退任 在職期間 9年	東興ジオテック株式会社 代表取締役会長
3	木村 温	本部	平成19年5月 本部役員 監事就任 平成30年5月退任 在職期間 11年	技研興業株式会社 顧問

【荒木 進氏のご紹介】

荒木氏は平成20年5月に当協会の理事にご就任頂き、また副会長としてこれ迄10年間に亘り協会の業務運営等にご指導・ご協力を賜りました。なかでも平成21年度から開始したノズルマン技能認定試験制度、平成24年4月の一般社団法人への移行、平成27年8月の労働安全衛生規則の改正に伴うロープ高所作業のあり方等に対する対応方針等の決定に貴重なご意見・ご指導を賜りました。

【ご挨拶】

今、会長表彰をいただきました、ライト工業の荒木でございます。10年間、おかげさまで無事務めさせていただきました。私がいる間3人の会長、魚本会長、高崎会長、現在の出雲会長の御指導もあり無事務められたと考えております。

これで私は協会を離れる事となりますが、外からこの協会を見守っていただければなと考えております。どうもありがとうございました。



【川瀬勝久氏のご紹介】

川瀬氏は平成21年5月に当協会の理事にご就任頂き、これ迄9年間に亘り協会の業務運営等にご指導・ご協力を賜りました。なかでも平成24年4月の一般社団法人への移行、平成27年8月の労働安全衛生規則の改正に伴うロープ高所作業のあり方等に対する対応方針等の決定に貴重なご意見・ご指導を賜りました。また、ノズルマン技能認定試験実地試験用の作業映像撮影に際して多大なる協力を頂きました。



【ご挨拶】

皆さん、総会ご出席、ご苦勞さまでした。私もこの業界に入って、早いもので丸9年たちました。もともと私は造船畑を生きてきましたので、この業界に就いてからは学ぶことばかりで、なかなか協会のお役に立てなかったのかと思います。今回当社グループでは、経営者の若返りということで「社長を交代」することになり、これにあわせて当協会の理事も交代させていただくこととなりました。なお、私は引き続き東興ジオテック（株）の会長としてまだこの業界におりますので、協会の一員として今後もお役に立てればと考えております。

本日はどうもありがとうございました。

【木村 温氏のご紹介】

木村氏は平成19年5月に当協会の監事にご就任頂き、これ迄11年間に亘り、協会の業務運営等にご指導・ご協力を賜りました。なかでも平成21年度から開始したノズルマン技能認定試験制度の立ち上げ、平成24年4月の一般社団法人への移行、平成27年8月の労働安全衛生規則の改正に伴うロープ高所作業のあり方等に対する対応方針等の決定に貴重なご意見・ご指導を賜りました。また、監事として毎年度の事業実施状況や決算状況の監査業務を行って頂きました。

【ご挨拶】

当協会の監事をやらせていただいておりますが、技研興業の木村でございます。今お聞きしたら11年間ということで、早く時間がたつものだなと思われました。

毎年監査をやらせていただいておりますが、事務局の方々、また会員の方々の適正な事業の進め方、また、まとめ方ということで、適正に処理されていたということを毎年報告させていただいております。

長い間いろいろありがとうございました。



平成 29 年度 事業報告書の概要

1、会員の増減

平成 29 年度における会員数の動向については、新たな正会員の入会が 8 社、退会が 1 社あり年度当初の正会員数 185 社から年度末での正会員数は 192 社となった。また、賛助会員は退会が 1 社あり 13 社となった。

2、会務運営に関する事項

(1) 総会

平成 29 年度定時総会（第 36 回）は、平成 29 年 5 月 22 日（月）17 時から東京都千代田区にある霞が関ビルの東海大学校友会館において開催した。

総会では、平成 28 年度事業報告書の了承、平成 28 年度収支決算報告書の承認がされました。さらに、永井典久理事の辞任に伴う役員の選任についても審議され、中牟田憲吾氏が後任理事として選任されました。

最後に、平成 29 年度事業計画及び収支予算が報告され、それぞれ原案どおり了承され、総会は無事に終了いたしました。

(2) 理事会

平成 29 年度の理事会は定例理事会 2 回、臨時理事会 2 回が開催され、平成 28 年度事業報告書と収支決算報告書及び平成 30 年度事業計画書と収支予算書、小林防護工事株式会社の正会員新規入会（入会手続きは平成 30 年 4 月）、北陸ポートサービス株式会社の賛助会員新規入会、本部の業務運営体制の強化及び活動の更なる充実等を図る目的で理事 1 名の増員、のり面ノズルマン技能認定試験の合格者の決定、のり面施工管理技術者資格試験の合格者の決定及び協会功労者として相川淑紀氏、柴崎茂晴氏及び木原邦勝氏を会長表彰すること等がそれぞれ審議され、いずれも承認されました。

(3) 委員会

企画委員会、資格試験委員会、事業委員会（ノズルマン小委員会を含む。）、技術委員会、広報委員会及び安全委員会はそれぞれ各委員会が所掌する事項について、積極的に検討などを進め、事業の遂行に努めた。

なお、のり面施工管理技術者講習会の受講者は 269 名、資格試験受験者は 547 名（合格者 102 名）、試験合格者に対する更新講習会の受講者は 502 名、のり面ノズルマン技能認定試験受験者は 273 名（合格者 268 名）であった。

また特に、安全委員会では、のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同実施、事業委員会では国土交通省に対し優秀施工者国土交通大臣顕彰の候補者推薦団体指定への指定要望をし、推薦団体としての指定を受けた。これにより、平成 30 年度に実施される国土交通大臣顕彰等の候補者の選定を行い、推薦した。

3、特定法面保護工法に関する調査研究及び普及促進等

のり面ロープ高所作業におけるロープを緊結する支持物としてのアンカーバー設置に関する実証試験を労働安全衛生研究所と共同実施した。また、のり面構造物に関する講演会を東京都千代田区及び大阪市出それぞれ開催した。その他、のり面施工管理技術者講習会及び資格認定試験の計画立案とその実施、地方支部主催の講習会などへの講師派遣、各団体などから寄せられた技術的な問い合わせへの対応を行うと伴にその主な内容について機関誌で紹介するなど技術の普及促進を図った。

4、機関誌等の発行とパブリシティ

機関誌「のり面と環境」N o 4 7 及びN o 4 8 を発行した。

その他、新聞紙上で必要な啓蒙活動を実施した。

5、その他

① 国土交通省、都道府県等の発注機関に対し資格の活用などに関する要望活動を実施した。

特に国土交通省本省には会長及び副会長による要望活動を行った。

② 社会保険未加入問題への対応を引き続き実施した。

6、関係団体への協力

国土交通地方整備局等が主催する行事への参加、工事現場における災害防止及び安全管理のための安全パトロール等を実施し、地域に密着した活動を実施した。

地球の擦り傷専門医



平成29年度 収支決算報告

1. 貸借対照表

平成30年3月31日現在

一般社団法人 全国特定法面保護協会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	141,372,271	139,633,947	1,738,324	
現金	711,941	635,641	76,300	
預貯金	80,660,330	78,998,306	1,662,024	
定期預金	60,000,000	60,000,000	0	
未収金	586,280	967,060	▲ 380,780	
前払金	1,682,762	2,557,170	▲ 874,408	
出版図書	7,013,852	6,873,064	140,788	
仮払消費税等	0	0	0	
流動資産合計	150,655,165	150,031,241	623,924	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	8,838,000	7,338,000	1,500,000	
特定資産合計	8,838,000	7,338,000	1,500,000	
(2) その他固定資産				
什器備品	9	9	0	
電話加入権	86,133	86,133	0	
敷金	6,978,000	6,978,000	0	
その他固定資産合計	7,064,142	7,064,142	0	
固定資産合計	15,902,142	14,402,142	1,500,000	
資産合計	166,557,307	164,433,383	2,123,924	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	0	0	
預り金	425,072	209,060	216,012	
前受金	4,668,900	8,053,400	▲ 3,384,500	
未払法人税等	70,000	70,000	0	
未払消費税	177,600	1,269,000	▲ 1,091,400	
流動負債合計	5,341,572	9,601,460	▲ 4,259,888	
2. 固定負債				
退職給付引当金	8,838,000	7,338,000	1,500,000	
固定負債合計	8,838,000	7,338,000	1,500,000	
負債合計	14,179,572	16,939,460	▲ 2,759,888	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	0	0	0	
2. 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	152,377,735	147,493,923	4,883,812	
正味財産合計	152,377,735	147,493,923	4,883,812	
負債及び正味財産合計	166,557,307	164,433,383	2,123,924	

2. 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	4,500,000	2,000,000	2,500,000	
受取入会金	4,500,000	2,000,000	2,500,000	
受取会費	66,185,000	64,855,000	1,330,000	
正会員会費収入	63,412,000	62,086,000	1,326,000	
賛助会員会費収入	2,773,000	2,769,000	4,000	
事業収益	43,221,968	63,513,470	▲ 20,291,502	
受託事業収入	0	0	0	
刊行物収入	16,864,308	46,630,470	▲ 29,766,162	
講習会収入	14,788,100	10,497,000	4,291,100	
資格試験収入	11,569,560	6,386,000	5,183,560	
雑収益	698,475	742,894	▲ 44,419	
受取利息	5,875	18,504	▲ 12,629	
広告収入	648,000	648,000	0	
その他	44,600	76,390	▲ 31,790	
経常収益計	114,605,443	131,111,364	▲ 16,505,921	
(2) 経常費用				
事業費	84,139,987	87,284,986	▲ 3,144,999	
報酬・給料手当	17,597,342	17,910,752	▲ 313,410	
社会保険料	2,138,496	2,396,375	▲ 257,879	
臨時雇賃金	0	0	0	
会議費	2,994,049	2,205,953	788,096	
退職給付費用	1,200,000	1,200,000	0	
福利厚生費	193,741	481,386	▲ 287,645	
講習会費	17,269,340	11,022,465	6,246,875	
資格試験費	9,512,881	17,293,859	▲ 7,780,978	
旅費交通費	1,888,413	1,618,212	270,201	
通信運搬費	1,078,826	1,243,538	▲ 164,712	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	490,945	596,237	▲ 105,292	
印刷製本費	160,747	134,496	26,251	
光熱水料費	353,794	342,712	11,082	
賃借料	10,530,233	10,364,710	165,523	
諸謝金	680,400	680,400	0	
受託調査費	0	0	0	
調査研究費	7,133,984	9,866,917	▲ 2,732,933	
広報宣伝費	6,552,764	6,162,548	390,216	
租税公課	1,086,600	1,818,300	▲ 731,700	
支払負担金	0	0	0	
図書費	28,914	11,701	17,213	
雑費	3,248,518	1,934,425	1,314,093	
管理費	25,581,644	26,171,195	▲ 589,551	
報酬・給料手当	3,169,334	3,142,687	26,647	
社会保険料	385,150	420,477	▲ 35,327	
臨時雇賃金	0	0	0	
会議費	14,910,702	14,748,563	162,139	
退職給付費用	300,000	300,000	0	
福利厚生費	34,893	84,466	▲ 49,573	
旅費交通費	1,030,273	1,031,569	▲ 1,296	
通信運搬費	846,365	936,052	▲ 89,687	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	331,182	503,429	▲ 172,247	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	702,510	573,822	128,688	
光熱水料費	63,719	60,133	3,586	
賃借料	1,896,527	1,818,630	77,897	
諸謝金	0	0	0	
支払報酬	208,788	208,788	0	
支払負担金	535,500	415,500	120,000	
租税公課	70,872	83,268	▲ 12,396	
図書費	5,207	2,053	3,154	
雑費	1,090,622	1,841,758	▲ 751,136	
経常費用計	109,721,631	113,456,181	▲ 3,734,550	
評価損益等調整前当期経常増減額	4,883,812	17,655,183	▲ 12,771,371	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	4,883,812	17,655,183	▲ 12,771,371	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
未収会費処理費	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	4,883,812	17,655,183	▲ 12,771,371	
一般正味財産期首残高	147,493,923	129,838,740	17,655,183	
一般正味財産期末残高	152,377,735	147,493,923	4,883,812	
II 正味財産期末残高	152,377,735	147,493,923	4,883,812	

平成30年度 事業計画書

(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

当協会は、法面保護の社会的使命を深く認識し、あらゆる法面保護の工法を探求し、その普及を図ることにより国土の保全に寄与し、国民の生命・財産を自然災害から守るという使命を目的とし社会に貢献してきた。

平成30年度においても、一層の社会貢献を果たすことを目的に、従来から実施している公益的活動を本部と支部とが一体となり積極的に推進することとする。

1、特定法面保護工法に関する技術者及び技能者の養成等

(1) のり面施工管理技術者資格試験及びのり面ノズルマン技能認定試験

法面保護工の品質確保のための専門的技術を検証する目的の「のり面施工管理技術者資格試験」及び法面吹付工の技能者を確保する目的の「のり面ノズルマン技能認定試験」を引き続き実施する。

また、のり面ノズルマン技能認定資格取得後5年を経過した者の更新手続きを引き続き実施する。

(2) のり面施工管理技術者講習会及びのり面ノズルマン講習会並びにのり面施工管理技術者資格更新講習会

法面施工管理技術者等の養成のため「のり面施工管理技術者講習会」及び法面吹付技能者の養成のため「のり面ノズルマン技能講習会」並びにのり面施工管理技術者資格取得後5年を経過した者に対する継続教育として「のり面施工管理技術者資格更新講習会」を引き続き実施する。

なお、のり面施工管理技術者講習会及びのり面施工管理技術者資格更新講習会については、引き続き、公認のCPDSに登録する。

(3) その他の講習会、講演会等

のり面構造物に関する講演会を引き続き実施する。

また、各地方支部において、法面保護工法に関する研修会、講習会を実施するとともに、現場の安全に関する研修会、講習会を実施する。

2、法面保護工の専門技術に関する指導・助言

発注機関、会員、一般住民からの法面保護工に関する技術的な相談窓口活動を積極的に行う。

また、地方支部等が企画し実施する講習会への講師派遣を行う。

3、法面保護工の技術向上、普及のための調査研究

(1) 特定法面保護工法に関する調査研究

本部及び支部の委員会による調査研究を行うほか、のり面緑化工の手引きの次期改訂に向けて、大学等に委託するなどして必要な調査を実施する。

(2) 特定法面保護工法に関する受託業務の実施

特定法面保護工法に関する受託業務を実施する。

4、法面保護工の普及のための啓蒙事業

特定法面保護工法の普及・啓蒙のため機関誌「のり面と環境」を発行するほか、法面保護工事が市民生活の「安全・安心」に重要な役割を果たすことについて、広く国民の理解を深めるため現場見学会の開催等を活用した啓蒙活動を充実する。

また、発注者に対してのり面施工管理技術者等の資格活用等法面保護工事に関する要望活動を実施する。

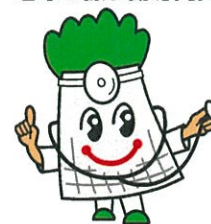
5、特定法面保護工に関する調査の実施

法面保護工事の施工実態調査及び労働災害調査を継続して実施する。

6、関係機関への協力等

イベント等関係機関の行う行事等に協力する。

地球の擦り傷専門医



Dr. のりめん

平成 30 年度のり面ノズルマン技能講習会及び 技能認定試験の実施結果報告

平成 30 年度のり面ノズルマン技能講習会及び技能認定試験を平成 30 年 4 月 15 日（日）に全国 5 会場において実施いたしました。当日はのり面ノズルマン技能講習会を 10 時から 13 時まで、のり面ノズルマン技能認定試験を 14 時 30 分から 16 時 30 分までとして実施いたしました。

以下に、平成 30 年度のり面ノズルマン技能講習会の実施状況と技能認定試験の実施結果について掲載します。

1. 実施会場（のり面ノズルマン技能講習会及び技能認定試験）

開催地	会 場	受講者数	受験者数
仙 台	ハーネル仙台	21	21
東 京	TKP 新橋カンファレンスセンター	7	7
大 阪	天満研修センター	41	41
広 島	広島県 J A ビル	41	41
福 岡	電気ビル共創館	23	27
	5 会場	133	137

2. のり面ノズルマン技能講習会実施状況

のり面ノズルマン技能講習会は 4 月 15 日に全国 5 会場で開催されました。

今回受講者された方は 133 名で、これまでの受講者 2297 名と合わせ 2430 名の方が受講されたことになります。

当日は 10 時から 13 時までの 3 時間に亘りノズルマン技能講習会テキストを中心に、パワーポイントなども活用し吹付技術に関する概説、材料及び配合、施工設備および製造、施工および施工管理、安全衛生等についての講義が行われ、熱心に聴講されていました。講習を受講することで、吹付に関する施工方法、施工技術及び安全管理などに関する様々な技術力の取得と自らの技能の再認識をされたものと思います。



3. のり面ノズルマン技能認定試験実施結果

のり面ノズルマン技能認定試験は講習会と同日の 14 時 30 分から 16 時 30 分にかけて同会場において実施しました。

この試験は平成21年に創設された試験であり吹付等に係る基礎的な技能を確認し、一定水準の技能が確認できた方について「のり面ノズルマン技能者」として協会資格を付与し、より一層の施工における信頼性向上を目指すものであり、今年度は出願者138名のうち137名の方が受験されました。試験は筆記試験と実地試験に分かれており、それぞれ1時間で計2時間の試験時間となっています。筆記試験は「ノズルマン技能講習会テキスト」を中心に出题され、実地試験はビデオ映写による問いかけとなっており、両試験とも問題の正否を問う内容となっています。



合否については「のり面ノズルマン資格試験委員会」において筆記試験、実地試験及び合計点それぞれの合格基準点を設定し、合格基準に達した受験者を理事会が合格者と認定することとしています。

今年度の合否結果は、受験者数137名中合格者数129名（合格率94.2%）となった。なお、受験者の平均経験年数は9.0年でした。

また、合否結果は、5月下旬に受験者へ合否通知を郵送するとともに、協会ホームページで合格者の受験番号を発表したところです。

既に合格された1496名と合わせて、累計合格者数は1625名となりました。

『参考1』平成30年度の各都道府県在住の合格者及び累計合格者

都道府県名	30年度	累計	都道府県名	30年度	累計	都道府県名	30年度	累計	都道府県名	30年度	累計
01. 北海道		44	13. 千葉県	1	1	25. 滋賀県	11	21	37. 香川県	5	14
02. 青森県	2	26	14. 神奈川県	5	6	26. 奈良県	1	2	38. 愛媛県	4	4
03. 秋田県	0	41	15. 静岡県	0	2	27. 三重県	26	35	39. 高知県	1	2
04. 岩手県	2	48	16. 山梨県	9	9	28. 和歌山県	13	17	40. 福岡県	13	24
05. 山形県	9	12	17. 長野県	34	35	29. 大阪府	11	15	41. 佐賀県	11	21
06. 宮城県	6	42	18. 愛知県	11	17	30. 兵庫県	7	7	42. 大分県	3	7
07. 福島県	0	13	19. 新潟県	30	52	31. 鳥取県	49	50	43. 長崎県	27	52
08. 茨城県	0	10	20. 岐阜県	46	66	32. 島根県	132	152	44. 熊本県	34	36
09. 栃木県	0	3	21. 石川県	3	4	33. 岡山県	41	58	45. 宮崎県	52	65
10. 埼玉県	0	3	22. 富山県	1	2	34. 広島県	61	65	46. 鹿児島県	33	80
11. 群馬県	0	33	23. 福井県	278	332	35. 山口県	60	80	47. 沖縄県	1	1
12. 東京都	1	12	24. 京都府	1	1	36. 徳島県	3	3	計	129	1,625

【参考2】平成30年度の組織別（受験時）の合格者数

(五十音順)

整理番号	組 織 名	人数
1	N.Y-トラスト 株式会社	1
2	YF 工業	2
3	アサヒ工業 株式会社（島根松江）	1
4	株式会社 アスト工業	2
5	イワミ工業 株式会社	4
6	伊藤建設 株式会社（福井）	1
7	株式会社 一步	1
8	有限会社 イコール	4
9	株式会社 浦野組	4
10	オタ建設 株式会社	2
11	株式会社 岡崎グリーン	3
12	株式会社 大谷商工	5
13	カネコ工業 株式会社	3
14	合同会社 開道	1
15	柏迫建設 有限会社	1
16	有限会社 鎌田工業	2
17	キョーエイエステック 株式会社	2
18	株式会社 九内	1
19	共和防災建設 株式会社	4
20	広栄建設 株式会社	5
21	株式会社 サンスバック	1
22	有限会社 佐竹法面工業	2
23	伸栄工業 有限会社	2
24	有限会社 シンワ	2
25	株式会社 ダイキ	2
26	武田建設 株式会社	1
27	大王産業 株式会社	2
28	株式会社 千原組	3
29	株式会社 ツチヤ工業	1
30	株式会社 常松土建	2

整理番号	組 織 名	人数
31	鶴昇建設 株式会社	2
32	テシマ商工 株式会社	2
33	有限会社 東北特工	3
34	戸高グリーン技術 株式会社	3
35	株式会社 長浜機設	2
36	西日本シビル 株式会社	1
37	株式会社 はまいし防災工業	2
38	橋本塗工	3
38	株式会社 ビューベル	1
40	株式会社 平野組	3
41	株式会社 富士建	2
42	福井建設工業 株式会社	3
43	有限会社 藤田興建	2
44	ヘイワ工業 株式会社	1
45	株式会社 平成建設（島根隠岐）	2
46	北陸ロード 株式会社	1
47	まとしま工業 株式会社	1
48	株式会社 マルヨシ	2
49	株式会社 前田産業	3
50	馬瀬建設 株式会社	2
51	株式会社 ミカド交設	2
52	株式会社 森産業（岡山）	3
53	株式会社 毛利組	5
54	株式会社 山下組（福井）	3
55	山形緑化 株式会社	4
56	有限会社 陸正開発	1
57	緑化企業	1
58	株式会社 若狭緑化	2

若手育成に注力

法面保護協

全国特定法面保護協会は、東京都千代田区の東海大学校友会館で第37回定時総会を開き、2017年度の決算を承認したほか、18年度の事業計画や予算を報告した。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、出雲淳一会長と柴田和正副会長が再任し、宝輪洋一副会長が新任した。



18年度の事業計画には技術者・技能者の養成、法面保護工の技術向上、普及のための研究調査、機

関誌発行や現場見学会開催を通じて啓もう活動などに取り組み。総会後の懇親会であいさつした出雲会長は、「私は大学で就職担当をしているが、何とか1人でも採用したいという企業がたゞさん来る。仕事はあるが人手がないので仕事ができないというのが現状ではないかと感じている。若い人材を受け入れて育てていかなければ、今後われわれが携わる法面事業も持続可能ではなくなってしまう。協会としても若い人材を育てていくためのプログラムを考えなければならぬ」と語った。写真。

(5・28)

総会

人材育成プログラム作成

全国特定法面保護協会

全国特定法面保護協会は28日、東京・霞が関の東海大学校友会館で定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で出雲淳一会長の再任を決めた。18年度の事業計



画なども報告した。

総会後の懇親会で出雲会長は「安全・安心な国土づくりに貢献してくれたためには、若手の確保が何よりも重要」と強調。人材育成を目的とするプログラムの作成に乗り出す考えを明らかにした。写真。既存ストック

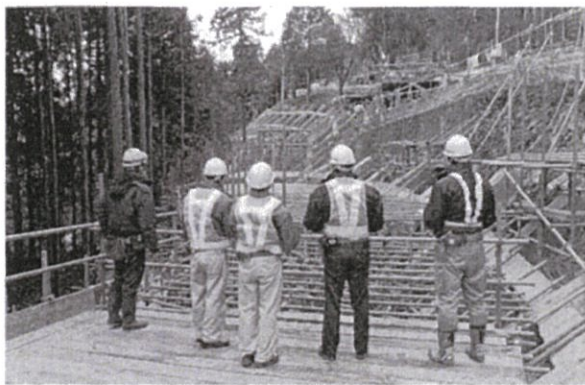
の維持管理に向けては、昨年度に開始したアセットマネジメント事業の深化を訴えた。

18年度は、専門知識を問う「のり面施工管理技術者試験」や吹き付け工を育成する「のり面ノズルマン技能認定試験」を継続的に実施。品質確保を図るとともに、機関誌を通じた工法の普及啓発を展開する。

年度末パトロール実施

全国特定法面保護協会埼玉県部会

特定法面に関する調査・研究および技術者の養成を行っている全国特定法面保護協会関東支部埼玉県部会(吉田好徳幹事)は、2月27日、ときがわ町大野地区の東松山



部会から3社4人が参加した

県土整備事務所発注の災害防除工事(大野工区)とその2・災害防除工事(大野工区)その3の2現場(法面工事)で年度末パトロールを実施した。度末パトロールは、事故

関東地方支部より佐藤安委委員長、埼玉県部会より中央特殊工業・ライオン工業・日特建設の3社4人が参加した。この年パトロールとしてメインの2本使いが義務付けられたことに伴い、現場での使用状況の確認、足場の点検確認をしたほか、点検記録簿の点検項目に対してチェックし、参加者各自から改善点、良好な点について意見交換してその結果を現場にフィードバックした。

同協会埼玉県部会では、今回のパトロール結果を元請会社、発注者へ報告するとともに、今後現場事故の未然防止のためにパトロールを継続して実施していかなくてはならない。

「のり面構造物に関する講演会」開催報告

九州地方支部では、5月31日（木）13時からのり面構造物の維持管理・修繕技術のあり方及び普及を図ることを目的とした「のり面構造物に関する講演会」を国土交通省道路局環境安全・防災課道路防災対策室の福本企画専門官、国立研究開発法人土木研究所つくば中央研究所地質・地盤研究グループの加藤主任研究員をお招きしご講演頂きました。

法面構造物で講習会

JSPA九州地方支部



（一社）全国特定法面保護協会九州地方支部（支部長・川本治ライト工業㈱九州統括支店常務取締役執行役員支店長）は31日、福岡市博多区のTKP博多駅前シテイセンターで「法面構造物に関する講習会」＝写真＝

を開催、国土交通省道路局国道・防災課道路防災対策室の福本企画専門官による講演などが行われた。冒頭、川本支部長の代理で、上杉吉史事務局長（ライト工業㈱九州統括支店）は「九州地方は、

日田地区での豪雨災害における復旧対策も始まったばかりだ。その復旧作業では法面対策を行う箇所も多数存在している。今日は3人の講師から最近の話題を含め、様々な法面に関する講習を行って頂く。しっかり

聴講し、意義あるものにして欲しい」とあいさつ。その後、福本氏が「道路法面等に関する最近の取り組みについて」をテーマに講演。昨年の自然災害（風水害）として九州北部豪雨や台風による被害状況を紹介したあと、道路に関する最近の話題として、道路関係直轄事業の予算の推移、道路施設の点検状況や修繕・措置の状況などについて説明。また、道路法面対策の新たなステージとして道路土構造物等の新たなマネジメントなどを紹介、道路法改正についても触れた。

続いて、国立研究開発法人土木研究所つくば中央研究所地質・地盤研究グループ（土質・振動）の加藤俊二主任研究員が「のり面構造物のアセットマネジメント手法について」を演題に、アセットマネジメントに関連する近年の社会動向、被災事例等から見るマネジメントの基本となる防災上の視点（点検時の着目点）、のり面構造物のアセットマネジメントなどについて講演した。また、吹付工の老朽調査・施工事例紹介として、同協会事業技術委員長の寺本明氏がインフラの老朽化とモルタル吹付の更新、吹付モルタルの老朽化と対策事例、老朽調査から増厚工による更新事例を実際の写真などを使って分かりやすく説明した。

ここ数年災害に見舞われており、最近では耶馬溪において死者6人を出す大きな斜面崩壊災害が発生している。被災された方には心よりお悔やみ申し上げる。また、熊本・大分地震から2年が経過した。長陽大橋ルートの開通、阿蘇大橋の架け替え工事や二重峠トンネルなど震災復興も着々と進行しているが、未だに着手できていない箇所も多々ある。さらには朝倉や

その後、福本氏が「道路法面等に関する最近の取り組みについて」をテーマに講演。昨年の自然災害（風水害）として九州北部豪雨や台風による被害状況を紹介したあと、道路に関する最近の話題として、道路関係直轄事業の予算の推移、道路施設の点検状況や修繕・措置の状況などについて説明。また、道路法面対策の新たなステージとして道路土構造物等の新たなマネジメントなどを紹介、道路法改正についても触れた。

また、吹付工の老朽調査・施工事例紹介として、同協会事業技術委員長の寺本明氏がインフラの老朽化とモルタル吹付の更新、吹付モルタルの老朽化と対策事例、老朽調査から増厚工による更新事例を実際の写真などを使って分かりやすく説明した。

資格活用に関する要望

一般社団法人 全国特定法面保護協会
会長 出雲 淳



法面保護工事における「のり面施工管理技術者」及び「のり面ノズルマン技能者」の積極的な活用に関する要望

国では、公共工事の品質確保の促進に関する法律の趣旨を踏まえ、同法の基本理念にのっとり、公共工事の品質確保に不可欠な担い手の中長期的な育成及び確保を進めているところである。

現在、様々な建設業団体において、専門技術に特化した資格制度を設けなどし、技術力の向上に取り組み、工事現場における生産性向上等の基幹的な役割を担う技術者や技能者の育成に努めている。

この様な状況の下、公共事業の発注者においてもこれら民間の資格制度により認定された技術者や技能者を評価・活用するなどの取組も進められている。

協会では、法面保護工事の施工に携わる専門技術者を確保・育成することが、より良い品質の工事を確保するための要件であると考え『のり面施工管理技術者』及び『のり面ノズルマン技能者』について民間資格として認定する試験制度を創設し実施してきたところである。

公共工事等の発注者におかれては、当該資格者を法面保護工事の施工における専門技術者として活用することで当該工事の品質確保が期待でき、また、将来に亘り法面保護工事を施工する担い手としての専門技術者の育成及び確保にもつながると考えられる。

以上により、協会が認定している次の資格活用について強く要望する。

「のり面施工管理技術者」資格の活用についての要望

- 1 のり面施工管理技術者を法面工事現場における施工管理上必要な配置技術者としての活用を要望する。
- 1 のり面施工管理技術者を経営事項審査における加対象技術者とすることを要望する。
- 1 のり面施工管理技術者を技術評価や入札条件等において配置技術者としての活用等資格の適正な評価を要望する。

「のり面ノズルマン技能者」の活用についての要望

- 1 のり面ノズルマン技能者を法面工事の現場における吹付技能者として配置することで雇用機会が拡大されることを要望する。
- 1 のり面ノズルマン技能者については、より適正な単価の設定を要望する。

「のり面施工管理技術者資格」の概要

「のり面施工管理技術者資格」は法面工事の現場における事故防止や環境保全を含む品質の確保のため専門技術者の配置を目的として平成11年度に創設した資格試験で平成29年度までに3731名の合格者を誕生させるに至っている合格率16%前後の難関な資格試験である。

のり面施工管理技術者に求めている技術力は、①法面工事が一般の土木工事と異なり、高所・急勾配・施工面の凹凸・湧水の影響等現場条件が一律でないことから、法面の安定工として実績や経験を重視したもの、②一般土木の知識に加え、危険個所での工事であるため「安全」に関すること、また、環境保全が工事の目的上重要視されることから「植生」に関することについての専門知識等を保有していることが必要不可欠であるとされている。

受験資格

資格の区分	必要な実務経験年数		
	起算	指定学科の卒業者	指定学科以外の卒業者
大学卒業者	卒業後	3年以上	4年6ヶ月以上
短期大学・国公立高等専門学校 (5年制) 卒業者	卒業後	4年6ヶ月以上	5年6ヶ月以上
高等学校卒業者	卒業後	6年6ヶ月以上	7年以上
その他	卒業後	9年以上	

(1) 指定学科とは、土木工学（建設基礎工学・水工土木工学・開発土木工学・海洋土木・構造工学）、農業土木（畜産土木・農業生産・農業開発工学）、森林土木、都市工学、緑地科、造園科、その他これに準ずるものをいう。
 (2) 実務経験とは、のり面保護工事に係る経験のすべてをいう。
 (3) 高等学校卒業後、土木・建築系の専門学校卒業者の実務経験年数は、高等学校卒業者の指定学科の卒業者に準ずる。
 * (注1) 指定学科とは、国土交通省令で定める学科及びそれに準じると認められる学科。
 * (注2) 実務経験年数の計算は受験日当日までの年月数とする。

「のり面ノズルマン技能者」の概要

「のり面ノズルマン技能者」の認定制度はのり面ノズルマンの技術の向上と技能の検証による品質保証を目指した認定制度として平成21年度に創設した資格認定試験で知識を問う筆記試験とビデオを利用した実技に関する試験を実施しており、平成29年度までに1496名をのり面ノズルマン技能者として認定している。

受験資格

主に法面工事に従事し、ノズルマンの実務経験を3年以上有すること。また、所属会社の長の証明が必要。

【会員名簿】

正 会 員

全 1 9 3 社 (平成 3 0 年 5 月 2 8 日現在)

(五十音順)

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	電話番号	FAX 番号
(株)アース・クリエイト	上 村 康 夫	949-8522	新潟県十日町市伊達甲 192 番地	025-755-5156	025-755-5157
(株)ア イ ビ ッ ク	加 藤 勝 弘	370-2332	群馬県富岡市下高瀬 534 番地	0274-63-1124	0274-63-0176
青 葉 工 業 (株)	噂 耕 司	761-0301	香川県高松市林町 475-1	087-802-9500	087-802-9510
ア サ ヒ 工 業 (株)	實 重 正 樹	690-0023	島根県松江市竹矢町 1343-1	0852-37-1077	0852-37-1173
ア サ ヒ 防 災 工 事 (株)	結 石 公 裕	709-3401	岡山県久米郡美咲町北 760	0867-27-3231	0867-27-3390
(株)飛 鳥	鳥 羽 修 平	165-0034	東京都中野区大和町 1-15-3	03-5373-1711	03-5373-1702
ア ズ マ 原 総 業 (株)	原 賢 一 郎	321-0982	栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 14-34	028-613-6288	028-663-0133
ア マ ノ 企 業 (株)	宇 根 智 久	729-0112	広島県福山市神村町 3106-6	084-933-4704	084-934-3193
(株)ア ラ イ	荒 井 賢 也	959-2621	新潟県胎内市並根字村下 823	0254-43-5608	0254-44-7580
磯 部 建 設 (株)	磯 部 尚 士	321-1261	栃木県日光市今市 1525	0288-22-5111	0288-22-6222
市 川 工 業 (株)	市 川 芳 江	370-2454	群馬県富岡市田島 377-2	0274-63-0891	0274-64-1511
(株)伊 藤 組	伊 藤 研 治	645-0302	和歌山県田辺市龍神村甲斐の川 496	0739-77-0035	0739-77-0779
稲 葉 建 設 (株)	松 岡 久 雄	516-1423	三重県度会郡南伊勢町村山 1111 番地 1	0596-76-0393	0596-76-1612
イビデングリーンテック(株)	坂 井 隆	503-0021	岐阜県大垣市河間町 3-55	0584-81-6111	0584-74-1971
今 岡 工 業 (株)	今 岡 余 一 良	693-0024	島根県出雲市塩冶神前 2-8-16	0853-23-7778	0853-22-5959
今 別 府 産 業 (株)	今 別 府 英 樹	890-0072	鹿児島県鹿児島市新栄町 15-7	099-256-4111	099-256-7118
岩 澤 建 設 (株)	岩 澤 理 夫	326-0324	栃木県足利市久保田町 564-1	0284-70-3111	0284-70-3000
(株)植 木 機 工	薄 波 薫	945-1352	新潟県柏崎市安田 3973-3	0257-23-5194	0257-24-8517
(株)ウ エ ノ	上 野 英 剛	851-0121	長崎県長崎市宿町 163-6	095-832-0222	095-832-0221
(株)牛 福 久	米 本 正 昇	452-0808	愛知県名古屋市区西区宝地町 369	052-501-4711	052-503-9338
(株)扇 屋	河 野 春 男	504-0854	岐阜県各務原市蘇原野口町 2-8	0583-83-6210	0583-83-6216
大 川 テ ク ノ (有)	眞 崎 巖	859-5131	長崎県平戸市大山町 581 番地の 2	0950-24-2314	0950-24-2226
(株)大阪防水建設社	宇 賀 良 太	543-0016	大阪府大阪市天王寺区餌差町 7-6	06-6762-5621	06-6761-9291
大 山 土 木 (株)	野 中 豊	506-0055	岐阜県高山市上岡本町 3-410	0577-32-1331	0577-34-8416
(株)岡 部	岡 部 竜 一	939-1901	富山県東砺波郡平村祖山 39	0763-66-2306	0763-66-2307
(株)沖 田 組	沖 田 悟	932-0314	富山県東砺波郡庄川町青島 696	0763-82-1103	0763-82-3775
奥 山 ボ ー リ ン グ (株)	奥 山 信 吾	013-0046	秋田県横手市神明町 10-39	0182-32-3475	0182-33-1447
小 倉 緑 化 工 業 (株)	小 倉 一 朗	925-0046	石川県羽咋市兵庫町レ 26-1	0767-22-1586	0767-22-4108
(株)尾 花 組	谷 口 庸 介	646-0061	和歌山県田辺市上の山 1-15-22	0739-24-6410	0739-26-0345
(株)カーネギー産業	上 園 勉	890-0073	鹿児島県鹿児島市宇宿 2 丁目 13-11	099-256-1000	099-259-0868
(株)か ば ら	浅 沼 公 臣	028-0301	岩手県上閉伊郡宮守村上宮守 14-93-11	0198-67-2320	0198-67-2324
カ ネ コ 工 業 (株)	涌 井 正 範	948-0052	新潟県十日町市美雪町 1 丁目 37 番地	025-757-9181	086-444-1513
(株)カ ミ ナ ガ	村 山 政 裕	812-0007	福岡県福岡市博多区東比恵 2-7-13	092-451-6221	092-451-4854

会社名	代表者	〒	住所	電話番号	FAX番号
(株)川名工務店	川名良枝	292-0432	千葉県君津市浦田 17	0439-27-2050	0439-27-3349
関門産業(株)	松浦秀子	752-0965	山口県下関市長府三島町 13-13	0832-46-2092	0832-46-2549
技研興業(株)	関一郎	166-0004	東京都杉並区阿佐谷南 3-7-2	03-3398-8500	03-3398-8510
九州日植(株)	吉井照清	815-0082	福岡県福岡市南区大楠 3-12-28	092-526-0588	092-526-0224
(株)九州緑化産業	日高修一	813-0002	福岡県福岡市東区下原 4-16-36	092-682-0231	092-682-0237
キョーエイエステック(株)	重吉智仁	890-0036	鹿児島県鹿児島市田上台 2-33-34	099-264-6515	099-252-8538
(株)工藤興業	工藤勝利	882-1411	宮崎県西臼杵郡高千穂町大字上野 1126	0982-77-1144	0982-77-1777
栗原建材産業(株)	栗原裕之	427-0111	静岡県島田市阪本 1800	0547-38-0333	0547-38-3732
(株)グリーン・アート	五十嵐博	940-0083	新潟県長岡市宮原 1-2-5	0258-33-9115	0258-33-9116
グリーン産業(株)	荒川義克	950-0983	新潟県新潟市中央区神道寺 2-2-10	025-242-2711	025-242-2700
群馬緑化(株)	岡田友子	371-0036	群馬県前橋市敷島町 248-13	027-219-4193	027-219-4194
ケミカルグラウト(株)	立和田裕一	105-0001	東京都港区虎ノ門 2-2-5	03-5575-0511	03-5575-0571
幸輝興業(株)	岡村孝幸	721-8014	岡山県倉敷市連島中央 1-1-21	086-444-1512	086-444-1513
興信工業(株)	室谷信子	927-0624	石川県鳳珠郡能登町字時長 45-65	0768-72-1223	0768-72-1224
(株)興和	池野正志	950-8565	新潟県新潟市中央区新光町 6-1	025-281-8811	025-281-8832
国土防災技術(株)	辻裕	105-0001	東京都港区虎ノ門 3-18-5	03-3432-3546	03-3432-3576
小林防護工事(株)	小林龍雄	993-0041	山形県長井市九野本 2004 番地 1	0238-84-3516	0238-88-4014
五建工業(株)	菅原孝	192-0904	東京都八王子市市安町 3-27-13	042-623-0311	042-623-0322
五大工業(株)	合間太一	928-0034	石川県輪島市長井町 18 字 27	0768-22-6761	0768-22-9128
(株)小宮建設	小宮量浩	817-1521	長崎県対馬市上県町檜滝 1050	09208-5-1111	09208-5-0631
埼玉特殊工業(株)	山本富美枝	369-1411	埼玉県秩父郡皆野町大字三沢 1338-1	0494-65-0886	0494-65-0889
坂本土木(株)	坂本重雄	506-1131	岐阜県飛騨市神岡町麻生野 514-22	0578-2-1240	0578-2-1213
相良建設(株)	相良栄直	321-1445	栃木県日光市細尾町 406	0288-54-1136	0288-53-2686
佐藤建設(株)	佐藤治	028-8403	岩手県下閉伊郡田野畑村羅賀 268-1	0194-33-3011	0194-33-2519
(株)佐野組	佐野興平	716-0101	岡山県高梁市成羽町下日名 38-4	0866-42-3318	0866-42-3622
三栄開発(株)	小林忍	910-0036	福井県福井市三郎丸町 21-21-2	0776-23-1263	0776-23-1452
三気建設(株)	杉山宏二	501-0552	岐阜県揖斐郡大野町大字大衣斐 264	0585-34-1420	0585-32-4955
三信建設工業(株)	大沢一実	111-0052	東京都台東区柳橋 2-19-6	03-5825-3700	03-5825-3756
(株)サンバック	山本修司	750-0008	山口県下関市田中町 15-7	0832-31-3434	0832-31-0354
(株)三友	藤元正邦	747-8622	山口県防府市駅南町 9-43	0835-22-2160	0835-22-6799
山陽ロード工業(株)	秋田英次	708-1198	岡山県津山市下高倉西 1203-1	0868-22-6218	0868-22-1004
(株)三和工務店	山本健次	514-0805	三重県津市下弁財町津興 258 番地 2	059-271-9669	059-271-9667
(株)シーテック	松山彰	455-0054	愛知県名古屋港区遠若町 3-7-1	052-651-2216	052-651-1138
(株)椎坂建設	小林好	378-0323	群馬県利根郡利根村大字大原 1523-2	0278-56-3407	0278-56-2878

会社名	代表者	〒	住所	電話番号	FAX番号
静鉄建設(株)	栗場昭男	420-0004	静岡県静岡市葵区末広町 93	054-272-2135	054-254-7243
篠田(株)	篠田篤彦	501-6004	岐阜県羽島郡岐南町野中 1-8	058-245-5181	058-247-3952
昇栄工業(株)	田中昇	234-0051	神奈川県横浜市港南区日野 2-60-19	045-844-8303	045-845-9594
(株)十文字土木	中野高明	296-0044	千葉県鴨川市広場 933	04-7092-2358	04-7092-2360
上毛緑産工業(株)	高橋範行	370-3607	群馬県北群馬郡吉岡町大字小倉 827-87	0279-54-7723	0279-54-8603
(株)新栄	安楽正録	891-0131	鹿児島県鹿児島市谷山港 2-3-8	099-262-3000	099-262-3015
新技術工営(株)	上原弘生	812-0888	福岡県福岡市博多区板付 4-7-28	092-588-8883	092-588-8887
新日本グラウト工業(株)	原田軍治	815-0031	福岡県福岡市南区清水 1-15-18	092-511-8981	092-511-8908
(株)親和テクノ	永尾一彦	857-0401	長崎県佐世保市小佐々町黒石 339 番地 77	0956-41-3001	0956-41-3002
(株)杉建	杉本哲也	506-0035	岐阜県高山市新宮町 302	0577-34-4400	0577-34-4401
鈴木特殊土木(株)	鈴木和也	378-0414	群馬県利根郡片品村東小川 1351 番地	0278-58-2940	0278-58-4389
スペンサー工業(株)	小林邦友	317-0072	茨城県日立市弁天町 2-11-16	0294-24-3581	0294-24-3593
スリースロープ開発(株)	宮下健蔵	928-0003	石川県輪島市塚田町 2 部 14 番地	0768-22-8280	0768-22-9848
スロープガード(株)	奥島庄司	444-2135	愛知県岡崎市大門 3-2-4	0564-28-0661	0564-28-0691
西建産業(株)	宗宮與裕	501-0622	岐阜県揖斐郡揖斐川町経永 1645-1	0585-22-2411	0585-22-5672
西濃建設(株)	笹田哲夫	501-0619	岐阜県揖斐郡揖斐川町上ミ野 128	0585-22-1221	0585-22-2617
静和建設(株)	田代房男	258-0113	神奈川県足柄上郡山北町山北 2885	0465-76-3420	0465-76-3529
(株)総合開発	大久保健二	768-0065	香川県観音寺市瀬戸町 2-14-16	0875-25-4131	0875-25-4130
総合地研(株)	田村薫	851-1132	長崎県長崎市小江原 5-3-21	095-846-0359	095-846-0285
大昌建設(株)	岡本俊仁	299-4332	千葉県長生郡長生村金田 2695	0475-32-0077	0475-32-0943
大伸建設(株)	酒井英二	444-0201	愛知県岡崎市上和田町字城前 22-1	0564-54-7777	0564-54-7778
(株)ダイチ	渡辺寿則	957-0017	新潟県新発田市新富町 3-9-1	0254-24-1612	0254-26-5453
第二建設(株)	入江健太郎	700-0808	岡山県岡山市大和町 1-1-30	086-222-9210	086-222-9236
(株)高特	設楽雅之	377-0003	群馬県渋川市八木原 224-14	0279-22-2035	0279-24-4547
高橋建設(株)	高橋鎮男	370-3105	群馬県高崎市箕郷町西明屋 441	027-371-2007	027-371-6334
(有)田口ポーリング	小倉秋男	949-7104	新潟県南魚沼市寺尾 297-2	025-776-3235	025-776-2960
武巳建設(株)	古野勝久	806-0048	福岡県北九州市八幡西区樋口町 3-6	093-642-3323	093-642-3305
田中工業(株)	田中徳秀	859-1402	長崎県島原市有明町湯江乙 2190 番地 17	0957-68-2552	0957-68-3523
(株)タニガキ建工	谷垣和伸	640-1101	和歌山県海草郡紀美野町長谷 391-6	073-489-6200	073-489-6201
(株)谷測組	谷測成	780-0985	高知県高知市南久万 29-2	088-802-1051	088-802-1052
(株)丹勝	丹野勝治	983-0035	宮城県仙台市宮城野区日の出町 3-3-32	022-235-0333	022-235-0348
(株)丹野組	丹野明法	028-6101	岩手県二戸市福岡字中村 20	0195-23-6111	0195-23-6795
(株)チキリ	服部厳一郎	411-0912	静岡県駿東郡清水町卸団地 73	055-971-9610	055-973-1534
(株)地建防災	成田聡	509-0123	岐阜県各務原市鶴沼宝積寺町 4-7	0583-84-9341	0583-70-3350

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	電話番号	FAX 番号
(株)中央特殊工業	中村晴美	367-0254	埼玉県本庄市児玉町太駄 1104-2	0495-78-0316	0495-78-0318
中部川崎(株)	竹内雄吉	950-0961	新潟県新潟市中央区東出来島 1-15	025-285-6441	025-285-6443
中部川崎(株)	玉田清高	420-0004	静岡県静岡市葵区末広町 83-20	054-273-2771	054-272-2119
津山グリーン建設工業(株)	坂田蒼美	708-0845	岡山県津山市日上 169-1	0868-21-0015	0868-21-0006
寺部安全施設(株)	長島秀夫	444-0524	愛知県西尾市吉良町荻原御用田 30	0563-65-2800	0563-65-2801
天龍建設(株)	八木重喜	504-0814	岐阜県各務原市蘇原興亜町 1-2	058-382-5200	058-382-6501
東亜グラウト工業(株)	山口乃理夫	160-0004	東京都新宿区四谷 2-10-3	03-3355-6200	03-3355-6201
(株)東海リアライズ	菰田信幸	489-0937	愛知県瀬戸市南菱野町 507	0561-84-5577	0561-84-5587
東京戸張(株)	戸張敦仁	443-0038	愛知県蒲郡市拾石町東浜 36-1	0533-68-7151	0533-68-7154
(株)東建	東山久子	192-0352	東京都八王子市大塚 644-5	0426-76-1161	0426-76-1164
東興ジオテック(株)	瀬高末広	108-0014	東京都港区芝 4-8-2	03-3456-8761	03-3456-8760
(株)東平商会	山本雅弘	411-0943	静岡県駿東郡長泉町下土狩 72-1	0559-86-8611	0559-88-0844
東邦地下工機(株)	岡本幸憲	816-0057	福岡県福岡市博多区西月隈 5-19-53	092-581-3031	092-582-1277
(株)東北リアライズ	山口政嗣	982-0014	宮城県仙台市太白区大野田 5-20-7	022-352-7630	022-352-7635
(株)東北ロンテック	千葉 静	982-0261	宮城県仙台市青葉区折立 1-14-15	022-226-0351	022-226-0355
(株)ト一ホ一	木本知央	651-1412	兵庫県西宮市山口町下山口 962	078-904-1801	078-904-1837
豊田(株)	豊田正二郎	461-0025	愛知県名古屋市中区徳川 2-9-18	052-935-5561	052-935-5638
(株)新潟リアライズ	飛田野 実	940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17-101	0258-31-4080	0258-31-4081
(株)西日本グリーンメンテナンス	國貞伸明	733-0003	広島県広島市西区三篠町 3-16-24	082-230-0088	082-230-6688
(株)西村風晃園	西村順雄	668-0044	兵庫県豊岡市山王町 11-5	0796-23-5611	0796-22-4529
(株)ニチボ一	小溝宏志	812-0888	福岡県福岡市博多区板付 4-7-28	092-591-3491	092-591-4405
日光産業(株)	寛和敬	910-0026	福井県福井市光陽 1-6-10	0776-98-5505	0776-98-4777
日総土木工業(株)	平井紘司	950-0211	新潟県新潟市江南区横越川根町 1-2-14	025-385-3364	025-385-3926
日伸建設(株)	大谷正人	899-4504	鹿児島県霧島市福山町佳例川 437-3	0995-56-2130	0995-56-2617
日特建設(株)	永井典久	103-0004	東京都中央区東日本橋 3-10-6	03-5645-5050	03-5645-5051
日本乾溜工業(株)	伊東幸夫	812-0054	福岡県福岡市東区馬出 1-11-11	092-632-1050	092-632-1082
日本基礎技術(株)	中原 巖	530-0043	大阪府大阪市北区天満 1-9-14	06-6351-5621	06-6355-2077
日本建設技術(株)	原 裕	847-1201	佐賀県唐津市北波多徳須恵 1417-1	0955-64-2525	0955-64-4255
日本植生(株)	柴田明典	708-8652	岡山県津山市高尾 573-1	0868-28-0251	0868-28-4410
日本地研(株)	坂元義盛	812-0894	福岡県福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764	092-574-2072
日本緑研(株)	貝阿弥寿巳	709-3703	岡山県久米郡美咲町打穴中 1025-2	0868-66-0011	0868-66-0004
(株)法面	上野勝也	851-0133	長崎県長崎市矢上町 19-10	095-813-9086	095-837-8251
法面プロテクト(株)	酒巻 勤	520-0232	滋賀県大津市真野 6-14-11	077-571-3521	077-571-3522
(株)ハイ・テックス	佐藤高典	946-0043	新潟県魚沼市青島 776-11	025-792-8920	025-792-8927

会社名	代表者	〒	住所	電話番号	FAX 番号
芳賀興業(株)	芳賀 栄	970-8026	福島県いわき市平正内町 41	0246-22-2324	0246-22-1217
はくさん緑化工業(株)	吉森 孝一	920-8222	石川県金沢市大友 1-368	076-239-3655	076-239-3659
(株)橋本組	橋本 考也	519-3639	三重県尾鷲市中川 30 番 10 号	0597-22-7696	0597-22-9874
(株)長谷川建設	長谷川 順一	029-2203	岩手県陸前高田市竹駒町中の沢 17-1	0192-55-2211	0192-54-2274
林建設(株)	林 隆秀	890-0066	鹿児島県鹿児島市真砂町 2-11	099-254-8612	099-254-8619
(株)東谷	東谷 和夫	755-0009	山口県宇部市東見初町 1-36	0836-21-1138	0836-32-5126
(株)飛研	山本 佳典	506-0035	岐阜県高山市新宮町 3841-3	0577-35-0145	0577-33-6126
ひだ緑化土木(株)	米田 篤司	506-0031	岐阜県高山市西之一色町 3-1758	0577-33-3553	0577-33-9300
(株)平野組	須田 光宏	021-8555	岩手県一関市竹山町 6-4	0191-26-3711	0191-26-3718
(株)藤井組	藤井 秀之	932-0218	富山県南砺市坪野 192	0763-82-0818	0763-82-4137
不二グラウト工業(株)	松尾 高嗣	819-0001	福岡県福岡市西区小戸 3-50-20	092-892-0018	092-892-0036
(株)富士建	牧 園 博文	840-0513	佐賀県佐賀郡富士町 南部工業団地内	0952-64-2331	0952-64-2340
不二道路工業(株)	木下 真	712-8011	岡山県倉敷市連島町連島 1957	086-465-7061	086-465-7096
双葉建設(株)	山本 善浩	520-3302	滋賀県甲賀市甲南町池田 3446 番地 3	0748-86-2616	0748-86-6816
フリー工業(株)	富田 満	110-0015	東京都台東区東上野 1-3-1	03-3831-8088	03-3831-0481
古一地下開発(株)	古一 力	926-0044	石川県七尾市相生町 40	0767-52-4467	0767-52-4704
北越緑化(株)	石井 俊	950-0951	新潟県新潟市中央区鳥屋野 4-15-27	025-284-6859	025-284-6870
北陽建設(株)	原 滋 俊	398-0003	長野県大町市大字社 5377	0261-22-1155	0261-22-9562
(株)干場建設	干場 正博	935-0006	富山県氷見市稻積 299-1	0766-72-1110	0766-72-3330
北海道三祐(株)	笹 浪 圭吾	002-0856	北海道札幌市北区屯田 6 条 8-9-12	011-773-5121	011-773-5128
北海日植(株)	神原 喜好	001-0023	北海道札幌市北区北 23 条西 7-1-33	011-707-6201	011-707-6116
(株)マキノグリーン	深浦 邦彦	742-0031	山口県柳井市南町 7-2-6	0820-23-4082	0820-23-3875
(株)摩郷	摩郷 修	927-0026	石川県鳳至郡穴水町字大町口 - 27	0768-52-0581	0768-52-2908
正木建設(株)	正木 石根	441-2316	愛知県北設楽郡設楽町荒尾字宝ノ久保 17-2	05366-2-1251	05366-2-1288
馬瀬建設(株)	森本 繁司	509-2612	岐阜県下呂市馬瀬名丸 28 番地 3	0576-47-2231	0576-47-2234
松尾工業(株)	内野 好恵	719-3101	岡山県真庭市赤野 635-1	0867-52-5005	0867-52-5550
松本建設(株)	松本 英睦	859-1401	長崎県島原市有明町湯江甲 1186-1	0957-68-1521	0957-68-3701
まとしま工業(株)	川久保 了	857-0813	長崎県佐世保市小佐世保町 1032-1	0956-22-5510	0956-22-5509
丸杉建設(株)	杉山 忠国	500-8668	岐阜県岐阜市城東通 5-5	058-275-0111	058-275-0255
丸ス産業(株)	藤井 紳二	509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川 1270	05747-2-1318	05747-2-2739
(株)丸八土建	橋本 智弥	519-2505	三重県多気郡大台町江馬 668-1	0598-76-0100	0598-76-0888
(株)ミカド交設	吉野 一彦	751-0804	山口県下関市楠乃 5-9-12	0832-56-5571	0832-56-2449
御荘造園開発(株)	松田 正人	798-4131	愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 203 番地 2	0895-73-0588	0895-72-2101
(株)三竹工業	竹下 嘉将	890-0008	鹿児島県鹿児島市伊敷 6-12-32	099-229-8111	099-229-8151

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	電話番号	FAX 番号
(株)水戸グリーンサービス	雨 貝 洋	310-0903	茨城県水戸市堀町 959	029-225-2754	029-227-2783
(株)宮 原 組	宮 原 竜 也	019-1701	秋田県大仙市神宮寺字家後 18 番地の 2	0187-72-4545	0187-72-4546
ムサシ建設工業(株)	篠 原 嗣 雄	110-0015	東京都台東区東上野 1-24-2	03-3835-3631	03-3834-7793
(株)明 商	鶴 澤 良 寛	162-0844	東京都新宿区市谷八幡町 13	03-3269-8561	03-3269-8565
明 大 工 業 (株)	藤 澤 正 浩	874-0922	大分県別府市船小路町 3-43	0977-24-1212	0977-22-5945
明 和 工 業 (株)	土 本 謙 吾	910-0826	福井県福井市市中町 26-36-1	0776-54-6665	0776-54-9995
(株)森 組	森 修	516-1108	三重県伊勢市円座町 1005 番地	0596-39-1122	0596-39-0043
(株)森 産 業	小 坂 顕 太 郎	716-0032	岡山県高梁市弓之町 76	0866-22-1133	0866-22-0111
モ リ タ 工 業 (株)	森 田 光 則	690-0012	島根県松江市古志原 5-15-13	0852-22-2555	0852-22-4364
山 口 道 路 興 業 (株)	辻 村 真 樹	747-0064	山口県防府市大字高井 331-1	0835-22-6971	0835-22-6970
山 本 建 設 (株)	山 本 茂	298-0271	千葉県夷隅郡大多喜町中野 281	0470-83-0009	0470-83-0613
湯 浅 工 業 (株)	湯 浅 克 宏	761-8032	香川県高松市鶴市町 2004-23	087-882-1840	087-882-1879
ユ ウ テ ッ ク (株)	有 城 功 徑	519-5711	三重県南牟婁郡紀宝町井田 2404-13	0735-32-1100	0735-32-1205
ユ タ カ 建 設 (株)	勝 村 知 由	238-0034	神奈川県横須賀市金谷 2-2-10	046-851-0767	046-851-0252
豊 緑 化 技 研 (株)	杉 本 龍 則	470-0372	愛知県豊田市井上町 8-116	0565-45-0336	0565-45-0349
陽 光 建 設 (株)	邑 上 和 也	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀 3-8-10	022-307-1066	022-243-2010
(株)吉 田 土 建	吉 田 重 義	529-0424	滋賀県伊香郡高月町唐川 801	0749-82-2988	0749-82-5668
ラ イ ト 工 業 (株)	鈴 木 和 夫	102-8236	東京都千代田区九段北 4-2-35	03-3265-2551	03-3265-0879
(株)リ ー チ 開 発	鎌 田 静 雄	892-0804	鹿児島県鹿児島市春日町 7-14	099-248-1710	099-248-1298
(株)緑 研 産 業	坂 井 治	813-0034	福岡県福岡市東区多の津 3-14-12	092-624-2511	092-624-0027
(株)ロードグリーンズ	井 手 裕 文	781-8130	高知県高知市一宮南町 1-6-11	088-845-5100	088-845-5109
和 興 建 設 (株)	清 川 徹	929-0214	石川県白山市長屋町り 12 番地	076-278-5678	076-278-6200
和 光 建 設 (株)	岡 田 英 樹	769-2516	香川県東かがわ市土居 283-6	0879-25-0375	0879-25-5530
(株)渡 部 特 殊 土 木	渡 部 伸 二	699-1331	島根県雲南市木次町上熊谷 712-1	0854-42-3137	0854-42-1198

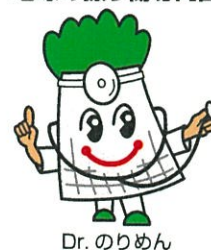
賛助会員

14社（平成30年5月現在）

（五十音順）

会社名	代表者名	〒	住所	電話番号	FAX番号
(株)エスイー	森元 肇夫	163-1343	東京都新宿区西新宿 6-5-1	03-3340-5500	03-3340-5539
岡部 (株)	三上 俊彦	131-8505	東京都墨田区押上 2丁目 8番 2号	03-3624-5116	03-3624-5189
(株)ケーティービー	黒沢 亮平	163-0717	東京都新宿区西新宿 2-7-1	03-6302-0242	03-3344-2125
小岩金網 (株)	西村 康志	111-0035	東京都台東区西浅草 3-20-14	03-5828-7690	03-5828-7693
弘和産業 (株)	野口 明	198-0023	東京都青梅市今井 3-3-12	0428-32-2811	0428-32-2818
総合建機 (株)	大崎 章	335-0004	埼玉県蕨市中央 3-4-1	048-446-2812	048-432-5589
(株)テザック	秋田谷 徹	550-0013	大阪市西区新町 1丁目 4番 24号	06-6578-5520	06-6578-5525
東京製網繊維ロープ (株)	松本 好憲	443-0011	愛知県蒲郡市豊岡町中村 1-1	0533-68-3151	0533-68-0194
西日本金網工業 (株)	田村 武彦	761-8078	香川県高松市仏生山町甲 1027-1	087-889-3800	087-888-3266
日工セック (株)	鎌田 孝一	278-0013	千葉県野田市上三ヶ尾 259	04-7125-8301	04-7125-8371
日綜産業 (株)	小野 大	103-0014	東京都中央区日本橋蛸殻町 1-10-1	03-3668-2701	03-3668-7860
藤井電工 (株)	藤井 信孝	679-0295	兵庫県加東市上滝野 1573-2	0795-48-3360	0795-48-3409
富士見工業 (株)	山本 正信	422-8026	静岡県静岡市富士見台 1-21-22	054-283-2990	054-283-2969
北陸ポートサービス (株)	加治 幸大	931-8355	富山県富山市東岩瀬新川町 380番地	076-438-1261	076-438-1262

地球の擦り傷専門医



いつもユーザーの立場で考えたい!

AG-300Ⅲsds

15kwモーター式モルタル吹付機、ステージ付

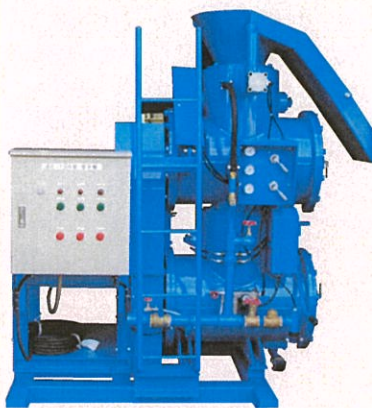


求められる使命の実現に向けて

- ◎能力が充分にあること。
- ◎品質管理に有効であること。
- ◎省力化に寄与できること。
- ◎扱い易く故障が少ないこと。
- ◎耐久性が有り維持費が少ないこと。

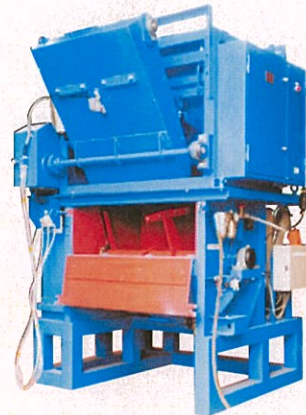
AG-150Ⅲsds

超小型軽量モルタル吹付機



SK-150PL

セメント25kg×2袋用ミキシングプラント



AGPM-4000

スクイーズポンプ式客土吹付機、モーター駆動



AGH-2000sPL

スラリーポンプ式種子吹付機



AF-2500Ⅲ

厚層基材及びチップ材
攪拌定量供給装置



豊かな知識と素早い対応で、皆様のお役に立ちます。

主な営業品目御案内

モルタルコンクリート吹付機
現場配合用ミキシングプラント

厚層基材用攪拌計量ホッパー
客土吹付機、種子吹付機

法面用各種穿岩機及ツールス
法面工専用資材全般



総合建機株式会社

〒335-0004 埼玉県蕨市中央3丁目4番1号
TEL:048-446-2812 FAX:048-432-5589
URL:<http://www.sougoukenki.co.jp/> E-mail:info@sougoukenki.co.jp

KOIWA

三角金網

◎シカの侵入による植物の踏み荒しや食害を抑止する効果が期待できます。
◎法面の吹付生育基盤の崩落を防止することができます。

φ3.2×60×75, H=60(外寸法)

●建設業許可番号／国土交通大臣許可（般-27）第9157号

●JISマーク表示認証工場及び製品品種

北海道由仁工場 認証番号TC0108046(ひし形金網) 北海道栗山工場 認証番号TC0108047(じゃかご)
岩手衣川工場 認証番号TC0208066(ひし形金網) 愛知小牧工場 認証番号TC0408059(ひし形金網)
岡 山 工 場 認証番号TC0608017(ひし形金網) 九州熊本工場 認証番号TC0808084(ひし形金網)
北海道栗山工場 認証番号TC0108048(溶接金網及び鉄筋格子)

技術開発部

〒111-0035

東京都台東区西浅草3-20-14(JNTビル)

TEL 03-5828-8839 FAX 03-5828-7615

<http://www.koiwa.co.jp/>

●所属団体

(社) 全国特定法面保護協会
フリーフレーム協会
(財) 日本規格協会
(財) 日本発明協会
(財) 都市緑化技術開発機構
(社) ランドスケープコンサルタンツ協会

北海道支店 TEL 011-785-0880 FAX 011-785-1130

東北支店 TEL 022-390-4711 FAX 022-390-4710

関東支店 TEL 03-3690-1338 FAX 03-3838-0066

中部支店 TEL 0568-75-7710 FAX 0568-75-7718

中国支店 TEL 086-294-5870 FAX 086-294-5872

九州支店 TEL 096-286-8902 FAX 096-286-8906

KOIWA
小岩金網株式会社

地方支部事務局

(平成 30 年 5 月現在)

地方支部名	所在地	TEL/FAX
北海道地方支部	〒 004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東 4 丁目 2 番 20 号 日特建設(株)札幌支店内	011-801-3613 011-801-3630
東北地方支部	〒 983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 4-13-15 ライト工業(株)東北統括支店内	022-295-6555 022-257-2363
関東地方支部	〒 130-0014 東京都墨田区亀沢 4-17-12 ライト工業(株)関東支社内	03-5608-7157 03-5608-7157
北陸地方支部	〒 950-0965 新潟県新潟市中央区新光町 6-1 興和ビル 6F	025-285-6456 025-285-6456
中部地方支部	〒 454-0804 愛知県名古屋市中川区月島町 6-1 東興ジオテック(株)中部支店内	052-369-1500 052-369-1503
近畿地方支部	〒 541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-5-1 船場昭栄ビル 5F	06-6266-5708 06-6266-5708
中国地方支部	〒 730-0803 広島県広島市中区広瀬北町 3 番 11 号 和光広瀬ビル 9F 日特建設(株)広島支店内	082-231-2109 082-231-2310
四国地方支部	〒 768-0065 香川県観音寺市瀬戸町 2 丁目 14 番 16 号 (株)総合開発内	0875-24-1806 0875-23-3682
九州地方支部	〒 812-0043 福岡県福岡市博多区堅粕 1-28-44 ライト工業(株)九州統括支店内	092-632-6678 092-632-6679

のり面と環境 No. 49

発行日 平成 30 年 7 月

発行 一般社団法人 全国特定法面保護協会

〒 105-0004 東京都港区新橋 5-7-12 丸石新橋ビル 3 階

TEL (03) 3437-2588 FAX (03) 3437-2566

電子メール info@norimen.or.jp

ホームページ <http://www.norimen.or.jp/>

編集 広報委員会

印刷 有限会社セキグチ

★機関誌や協会へのご意見・ご要望は FAX または e-mail でお寄せ下さい。